

一般入試(前期日程・後期日程)

募集人員

学部・学科		前期日程	後期日程
看護学部	看護学科	48	15
社会福祉学部	社会福祉学科	25	5
	人間福祉学科	20	4
ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	70	20
総合政策学部	総合政策学科	50	20
合計		213	64

実施日程

	前期日程	後期日程
出願期間	平成30年1月22日(月)～	平成30年1月31日(水)
試験日	平成30年2月25日(日)、26日(月) (26日は看護学部のみ)	平成30年3月12日(月)、13日(火) ※(13日は看護学部のみ)
合格発表日	平成30年3月5日(月)	平成30年3月20日(火)

※平成30年度入学者選抜試験より看護学部の一般入試後期日程の試験日は平成30年3月12日のみとなる予定です。
(学力検査の科目等に変更はありません)詳しくは10月下旬公表予定の平成30年度一般入試募集要項をご覧ください。

出願資格

次のいずれかに該当する者とし、志願する者は、さらに平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験で大学の指定する教科・科目を受験していることを要します。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条(第6号を除く)の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※出願資格の(3)で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、本学ホームページ(<http://www.iwate-pu.ac.jp/>)で確認してください。

出願上の注意

本学が指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合は失格者となり、個別学力検査を受験することができません。

併願上の注意

- (1) 国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の「前期日程」から1大学、「後期日程」から1大学の合計2大学まで併願することができます。
- (2) 本学の学内併願については、本学4学部のうち、「前期日程」から1学部、「後期日程」から1学部の合計2学部又は同一の学部に併願することができます。
- (3) 国公立大学の「推薦入試」等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学を受験しても合格者になりません。(重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。)
- (4) 国公立大学の「前期日程」に合格し、入学手続きを行った者は、本学の「後期日程」を受験してもその合格者になりません。(重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。)
- (5) 社会福祉学部は、一般入試前期日程及び後期日程の各選抜区分において、第1志望学科のほか、第2志望学科の志願を認めます。ただし、第2志望学科による合格においては、転学科はできません。

選抜方法

次ページ以降に学部別に掲載しています。

1 選抜方法

前期日程	大学入試センター試験、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。
後期日程	

2 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

※太字表示は必須教科・科目

>

選抜区分	教科	科目
前期日程 後期日程	国語	国
	地理歴史 又は公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫政経 } から1
	数学	数I、数I・数A から1 数II・数B、簿、情報 から1
	理科	生物 物理基礎、化学基礎、地学基礎、物理、化学、地学から1 ただし、「基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、地学基礎）」 については、2科目の受験で1科目とみなします。
	外国語	英語（リスニングを含む）
5教科7科目又は5教科8科目		

(注) 地歴及び公民から2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。理科については、生物は必須です。

3 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分・ 教科等 選抜区分		大学入試センター試験						個別学力検査等			合計	
		国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	計	小論文	面接		計
前期日程	5教科7科目 5教科8科目	200	100		200	200	250	950	100	100	200	1,150
後期日程	5教科7科目 5教科8科目	100	50		100	150	150	550	150	100	250	800

(注1) 大学入試センター試験の成績は、平成30年度の成績に限り利用します。

(注2) 後期日程において、大学入試センター試験の国語、数学については素点200点満点を100点満点に、地歴及び公民については素点100点満点を50点満点に、外国語については素点250点満点を150点満点に、理科については、生物とその他の科目（基礎を付した科目については、2科目の合計点）の素点200点満点を150点満点に換算します。

4 個別学力検査等の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図
前期日程 後期日程	小論文	読解力、論理的思考力、文章表現力を評価する問題です。
	面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。

5 合否判定基準

選抜区分	合否判定基準
前期日程 後期日程	総合点（大学入試センター試験と個別学力検査等の得点の合計点）の順位により判定します。

1 選抜方法

前期日程	大学入試センター試験及び本学が実施する総合問題によって選抜します。
後期日程	大学入試センター試験、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。

2 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

※太字表示は必須教科・科目

>

選抜区分	教科	科目	
前期日程	国語	国	
	公民	現社、倫、政経、倫政経 から1	
	数学	数Ⅰ・数A	
	数学 地理歴史 理科	数Ⅱ・数B 世B、日B、地理B 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学 ただし、「基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）」 については、2科目の受験で1科目とみなします。	
	外国語	英語（リスニングを含む）	
4教科5科目、5教科5科目又は5教科6科目			
後期日程	国語	国	
	地理歴史 公民 数学 理科	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫政経 数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学 ただし、「基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）」 については、2科目の受験で1科目とみなします。	
		外国語	英語（リスニングを含む）
	3教科3科目又は3教科4科目		

(注1) 前期日程において、公民から2科目以上を受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

(注2) 前期日程において、「数Ⅱ・数B」、地歴、理科から2科目以上を受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

(注3) 後期日程において、公民、数学、地歴、理科から2科目以上を受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

3 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分・ 教科等 選抜区分		大学入試センター試験							個別学力検査等				合計
		国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	計	総合 問題	小論文	面接	計	
前期日程	4教科5科目 5教科5科目 5教科6科目	200		100	100		200	700	500	—	—	500	1,200
後期日程	3教科3科目 3教科4科目	200	(100)	(100)	(100)	(100)	200	500	—	200	100	300	800

(注1) 大学入試センター試験の成績は、平成30年度の成績に限り利用します。

(注2) 大学入試センター試験の教科の欄中、()の付いた配点は、選択教科(科目)の配点を示します。

(注3) 大学入試センター試験の外国語は、素点250点満点を200点満点に換算します。

4 個別学力検査等の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図
前期日程	総合問題	高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、理解力、論理的思考力、表現力などを総合的に問う記述試験です。
後期日程	小論文	理解力、問題発見力、思考力、論理性、表現力を中心として総合的に評価する問題です。
	面接	志望動機、意欲、適性、表現力などの観点から総合的に評価します。出願書類(調査書、志望理由書)を面接の資料とします。

5 合否判定基準

選抜区分	合否判定基準
前期日程	総合点(大学入試センター試験と個別学力検査等の得点の合計点)の順位により判定します。 第2志望学科の合格者は、学部全体における総合点の順位によって判定します。
後期日程	

1 選抜方法

前期日程	大学入試センター試験及び本学が実施する数学によって選抜します。
後期日程	

2 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

※太字表示は必須教科・科目

選抜区分	教科	科目
前期日程	国語 地理歴史 公民 理科	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫政経 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学 ただし、「基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）」 については、2科目の受験で1科目とみなします。
	数学	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B
	外国語	英語（リスニングを含む）
		3教科5科目、3教科6科目、4教科5科目又は4教科6科目
後期日程	国語 数学 外国語	国 数Ⅰ・数A+数Ⅱ・数B 英語（リスニングを含む）
		1教科1科目又は1教科2科目

(注1) 前期日程において、合否判定には5科目の成績を利用します。「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」「英語（リスニングを含む）」の3科目と、その3科目以外の科目から高得点の2科目の成績を利用します。

(注2) 後期日程において、「数Ⅰ・数A+数Ⅱ・数B」は「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」を1科目として扱うことを表しています。

(注3) 後期日程において2科目以上受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

[前期日程での大学入試センター試験科目の利用例]

次に示しているのは利用例の一部であり、これらの組み合わせを推奨しているわけではありません。他にも利用の仕方があります。

	必須の3科目(○印)			左の3科目以外に利用する科目			
	数学		外国語	国語	地理 歴史	公民	理科
	数Ⅰ・数A	数Ⅱ・数B	英語 (<small>リスニングを含む</small>)				
3教科5科目	○	○	○				化学 生物
3教科6科目	○	○	○				物理 生物基礎 化学基礎
4教科5科目	○	○	○	○	世A		
	○	○	○	○			物理
4教科6科目	○	○	○		日B		化学基礎 生物基礎
	○	○	○			現社	物理基礎 地学基礎

3 大学入試センター試験・個別学力検査の配点

試験区分・ 教科等 選抜区分	大学入試センター試験	個別学力検査		合計
		数学		
前期日程	1科目あたり100 100×5科目=500	300		800
後期日程	1科目あたり200 200×1科目=200	300		500

(注1) 大学入試センター試験の成績は、平成30年度の成績に限り利用します。

(注2) 前期日程において、大学入試センター試験の国語は素点200点満点を100点満点に、外国語は素点250点満点を100点満点に換算します。

(注3) 後期日程において、数学は「数Ⅰ・数A」100点と「数Ⅱ・数B」100点の合計200点満点です。また、外国語は素点250点満点を200点満点に換算します。

4 個別学力検査の出題範囲・出題意図

科目等	選抜区分	出題範囲・出題意図					内 容
		数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学A	数学B 数列・ベクトル	
数 学	前期日程	○	○		○	○	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列・ベクトルのみ）の学習範囲を中心とし、論理的思考力、数的処理能力、構成力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。
数 学	後期日程	○	○	○	○	○	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（全範囲）、数学B（数列・ベクトルのみ）の学習範囲を中心とし、論理的思考力、数的処理能力、構成力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。

5 合否判定基準

選抜区分	合否判定基準
前期日程	数学の得点が合格基準点以上の者を対象として、総合点（大学入試センター試験の得点と数学の得点の合計点）の順位により判定します。総合点が同点の場合には、数学の得点が高い者を上位とします。
後期日程	

1 選抜方法

前期日程	大学入試センター試験及び本学が実施する総合問題によって選抜します。
後期日程	大学入試センター試験及び本学が実施する小論文によって選抜します。

2 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

※太字表示は必須教科・科目

>

選抜区分	教科	科目
前期日程 後期日程	国語	国
	地理歴史 又は公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫政経 } から1
	数学	数I、数I・数A、数II、数II・数B から1
	理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学 から1 ただし、「基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）」 については、2科目の受験で1科目とみなします。
	外国語	英語（リスニングを含む）
5教科5科目又は5教科6科目		

(注) 国語、数学、理科、外国語の4教科4科目と、地歴又は公民から1科目の計5教科5科目（地歴と公民を1教科として扱います。）の受験を要します。受験した教科・科目が5教科5科目に満たない場合は失格となります。なお、地歴、公民から2科目を受験した場合は、高得点の1科目を「地歴又は公民」の成績とみなします。数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目を数学の成績とみなします。理科で2科目以上を受験した場合は、高得点の1科目を理科の成績とみなします。

3 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分・ 教科等	大学入試センター試験	個別学力検査等			合計						
		国語	地理 歴史	公民		数学	理科	外国語	計	総合 問題	小論文
前期日程	5教科5科目 5教科6科目	≪100≫	(100)	≪100≫	(100)	≪100≫	300	250	-	250	550
後期日程	5教科5科目 5教科6科目	100	100	100	100	100	500	-	200	200	700

(注1) 大学入試センター試験の成績は、平成30年度の成績に限り利用します。

(注2) 大学入試センター試験の国語については素点200点満点を100点満点に、外国語については素点250点満点を100点満点に換算した上で、前期日程にあつては国語・数学・外国語のうち高得点の2教科と地歴公民・理科のうち高得点の1教科を利用します。後期日程にあつては5教科すべてを利用します。

(≪≫、())の付いた配点は、合否判定に利用する高得点の3教科の配点を示します。)

4 個別学力検査等の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図
前期日程	総合問題	現代の社会がかかえる諸問題について論じた英文、和文及びそれらにかかわる資料・図表を提示し、それらの読解を通して、総合政策学部において学ぶのに必要な問題発見力、分析能力、問題解決能力及び表現力をみます。
後期日程	小論文	理解力、問題発見力、思考力、論理性、表現力を中心として総合的に評価する問題です。(英語の問題を含みません。)

5 合否判定基準

選抜区分	合否判定基準
前期日程	総合点（大学入試センター試験と個別学力検査等の得点の合計点）の順位により判定します。
後期日程	